



昼休みに誰でも本が読める日常が戻ってきます！本を読まなきゃ、いたずらしちゃうぞ～@@@！

図書館だより

令和3年 10月号

京都市立北野中学校 図書館

学校司書 坪井 真穂

あまたせしました！

10/4より通常開館を再開します！



緊急事態宣言解除に伴い、
昼休み&放課後（月・火）

の開館を再開します。

なお引き続き、マスク着用・アルコール消毒等、感染対策を徹底しながら開館を行いますので、みなさまのご協力をお願いいたします。

※貸出冊数及び期限は通常の

4冊、2週間以内に戻ります。

学級文庫は「読んだら戻す」がルール！

先月、学級文庫の入替をしていると、「1冊足りない…」

というクラスがありました。（現在も検索中）

文化図書委員会では、本がなくならないように、

毎週金曜日と入替日に委員が点検（先生チェック）することになっています。

学級文庫は教室でのみで利用。家に持ち帰らない

みんなでルールを守りましょう。



読書の秋！全国で読書週間がはじまります！

10月～11月中に本を借りてくれた人に、
今年もあります！司書特製
「美味しい しあり」をプレゼント！

「読書は脳（心）の食事である」とも言われるくらい、本は頭にも心にも良い栄養をたくさんくれます。

朝読でしか本は読まない…。ネットや動画でしか情報にふれない…そんなあなたも、是非この機会に「本」を手に取り、ゆったり、ほっこり、心と頭を満たしてください！

☆しありはなくなり次第終了となります。

ブックカバー（中山Tデザイン）からちょっとはみ出して読むと「工モい」です(*^-^*)

ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルーで

ブレンディみかこ／著

あの「ぼく」が13歳になった。そして親離れの季節が…。北野中図書館でも人気の「一生モノの課題図書」がついに完結。心を動かされる出来事を経験するたび、「ぼく」は大人への階段をひとつひとつ昇っていく。この時代を生きる今「あなた」に司書が読んでほしい一冊。



死ぬまでに行きたい場所ってありますか？日本？海外？宇宙？ワンピースの世界？！…旅行に行けないなら、妄想しちゃえばいいんです！さあ、脳内旅行にLETS GO！

「死ぬまでに行きたい！世界の絶景 体験編/新日本篇」詩歩/著

「死ぬまでに行きたい世界の図書館」笠倉出版社

「るるぶ 宇宙」「るるぶ ONE PIECE」JTBパブリッシング

カラー図解 楽器の歴史

佐伯茂樹／著

芸術の秋！音楽の秋！楽器のルーツを知れば、オーケストラなど、生の演奏を聴いたときには、知識がある分だけ、さらに演奏を楽しめますよ。教養雑学本としても◎



13歳からの経済のしくみ・ことば図鑑

花岡幸子／作

生きていくには「お金」が必要。だったら知ろう「お金」のしくみ。世の中の流れやニュースも読めば見方が変わる。賢くなれる！

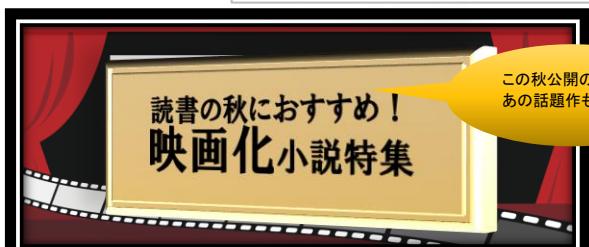
檻の中のライオン

桜 大樹／著

法律なら「こども六法」、憲法なら、「檻の中のライオン」というくらいおすすめしたい憲法入門本がこれ。

憲法を権力をしらべるもの。「檻」＝憲法、「権力」＝ライオンにたとえてやさしいことはで解説。最近話題の「集団の自衛権」や「緊急事態条項」にも触れています。公民勉強中の3年生必読！

この秋公開のあの話題作もあり！



読書の秋におすすめ！
映画化小説特集



むこう岸 安田夏菜／著

和真は進学校で落ちこぼれ、中三で公立へ転校。父を亡くした樹希は、母と妹と三人、生活保護を受けて暮らしている。『カフェ・居場所』で顔を合わせながら、互いの環境を理解できない二人だったが…『貧困』に対し中学生でもがく術はある。ヤングケアラー、子どもの貧困…私たちが直面している社会問題を中三の少年と少女の視点で描いた小説。公民で「憲法」や「基本的人権の尊重」を学んでいる3年生、これから学ぶ1、2年生にも読んでほしい一冊。